

コンクリート構造物の非破壊検査シンポジウム特集

非破壊が守る生活インフラ

澤本武博 組織委員会委員長

予保全へ転換支える

標準化、技術者育成も急務



——コンクリート構造物の維持管理を巡る社会的・技術的動向と現状の課題からお聞きしたい。

澤本委員長 現在、高度経済成長期以降に整備された大量のインフラ構造物の老朽化が深刻な

——コンクリート構造物の維持管理を巡る社会的・技術的動向と現状の課題からお聞きしたい。

澤本委員長 現在、高度経済成長期以降に整備された大量のインフラ構造物の老朽化が深刻な

田村雅紀 シンポジウム実行委員長にきく

遠隔医療からつながり探る

パネル討論 生活インフラいかに守るか

——まず、シンポジウムの特徴についてお聞きしたい。

田村実行委員長 新型コロナウイルスを経ての開催となることを踏まえ、対面式での開催といたして、



——まず、シンポジウムの特徴についてお聞きしたい。

田村実行委員長 新型コロナウイルスを経ての開催となることを踏まえ、対面式での開催といたして、

少子高齢化が急速に進展するわが国では、インフラや建築物の維持管理や補修・補強を担う技術者の不足が深刻な問題となつてきている。日々の生活の安心・安全を支えるコンクリート構造物を健全な状態に保つていくためには、従来以上の確度で高効率な管理システムの確立が急務であり、非破壊・微破壊検査技術の一層の活用拡大が強く期待されている。こうしたなか、日本非破壊検査協会・R・C構造物の非破壊試験部門は8月6～7日に「第8回コンクリート構造物の非破壊検査シンポジウム」を開催する。今回のテーマは「非破壊技術がまもる生活インフラ」3年に一度開催される同シンポジウムでは、土木、建築を問わず、コンクリート構造物の非破壊・微破壊検査に関する論文発表に加え、特別講演やパネルディスカッション、維持管理に関する最新技術のPRプレゼンなどが予定されている。同シンポジウムの開催にあわせて本特集では、シンポジウム組織委員会長の澤本武博のもつくり大学教授に非破壊検査技術が開くインフラ維持管理の可能性についてお聞きするとともに、同実行委員会長の田村雅紀工科大学教授にシンポジウムの見どころをお聞きしたい。

——コンクリート構造物の維持管理を巡る社会的・技術的動向と現状の課題からお聞きしたい。

澤本委員長 現在、高度経済成長期以降に整備された大量のインフラ構造物の老朽化が深刻な

田村雅紀 シンポジウム実行委員長にきく

遠隔医療からつながり探る

パネル討論 生活インフラいかに守るか

——まず、シンポジウムの特徴についてお聞きしたい。

田村実行委員長 新型コロナウイルスを経ての開催となることを踏まえ、対面式での開催といたして、

——まず、シンポジウムの特徴についてお聞きしたい。

田村実行委員長 新型コロナウイルスを経ての開催となることを踏まえ、対面式での開催といたして、

R・C部門と非破壊検査シンポジウムのこれまでの歩み

1988年	日本非破壊検査協会に「鉄筋コンクリート特別研究委員会」が設置設置される。産学官および公的機関の研究者、検査の実務に携わる技術者、試験機器メーカーの技術者等の委員による「コンクリート構造物に関する非破壊試験および検査技術に関する研究体制がスタート」。
2003年	「第1回非破壊検査シンポジウム」開催。テーマ「コンクリート構造物の非破壊検査への期待」。
2006年	「第2回非破壊検査シンポジウム」開催。テーマ「コンクリート構造物の非破壊検査の展開」。
2009年	「第3回非破壊検査シンポジウム」開催。テーマ「コンクリート構造物の非破壊検査」。
2012年	「第4回非破壊検査シンポジウム」開催。テーマ「成熟社会におけるコンクリート構造物の非破壊検査の役割」。
2015年	「第5回非破壊検査シンポジウム」開催。テーマ「非破壊検査が担うコンクリート構造物の調査・点検技術の高度化・効率化」。
2018年	「第6回非破壊検査シンポジウム」開催。テーマ「コンクリート構造物を使い続けるために——非破壊検査の貢献——」。
2025年	「第7回非破壊検査シンポジウム」開催。テーマ「持続可能な社会を目指して——非破壊検査の可能性——」。

——非破壊検査技術がまもる生活インフラ

～土木学会認定CPDプログラム～

開催日 2025年8月6日(水)～7日(木)

開催地 東京理科大学 森戸記念館

主催 (一社)日本非破壊検査協会 鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門

JSNDI 第8回 コンクリート構造物の非破壊検査シンポジウム

非破壊技術がまもる生活インフラ

～土木学会認定CPDプログラム～

開催日	2025年8月6日(水)～7日(木)
開催地	東京理科大学 森戸記念館
主催	(一社)日本非破壊検査協会 鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験部門
一般講演	8月6日(水) 9:45～14:30 8月7日(木) 9:30～17:00
特別講演	8月6日(水) 14:45～15:45 「空間の制約を超えて人と人の心をつなぐロボティクス」 ～遠隔触診システム開発から見てくる人と環境の関係性～ 下田真吾氏(名古屋大学大学院医学系研究科 特任教授)

◇パネルディスカッション 8月6日(水) 16:00～17:30 「非破壊技術が令和の生活インフラをまもるために」

◇維持管理技術PRプレゼン 8月7日(木) 12:30～14:00

協賛 (国研)建築研究所、(国研)土木研究所、(公社)日本コンクリート工学会、(公社)土木学会、(一社)日本建築学会、(公社)日本材料学会、(一社)日本マンシオン学会、(公社)腐食防食学会、(公社)日本鉄筋継手協会、(一社)日本非破壊検査工業会、(一社)ITECS技術協会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)日本赤外線サーモグラフィ協会、(一社)セメント協会、(一財)建築保全センター、(一財)土木研究センター、(一財)建材試験センター、日本建築士学会、(一財)日本建築総合試験所、全国生コンクリート工業組合連合会、(一社)ソフトコリング協会

一般社団法人 日本非破壊検査協会

〒136-0071 東京都江東区亀戸2丁目25番14号京阪電ビル10階

学術部学術課 TEL03-5609-4015 FAX03-5609-4061

コンクリート品質管理に役立つマルイの試験機

GBRC腐食試験法 埋設型ミニセンサー

MIN-094-0-01

埋設型で腐食環境の長期モニタリングが可能!

- 実環境下での長期モニタリングが可能
- 自然電位・分極抵抗・液抵抗の測定が可能

鉄筋腐食診断装置 [C-Checker]

MIN-095-1-02

迅速な鉄筋腐食診断が可能!

- 測定方向に制約が無い
- ホイール式照合電極 (銅硫酸銅)

鉄筋腐食調査器 [MULCO (マルコ)]

MIN-095-11-21

広範囲の鉄筋腐食診断はおまかせ!

- 9個電極で迅速測定
- 測定値即座に図表表示

超音波非破壊試験器 [UST]

MIN-020-1-04

コンクリートの劣化事前診断と回収検査を非破壊で試験!

- ワンタッチ測定
- 4インチTFT大画面

透気シリンドー [ACROS (アクロス)]

MIC-181-0-01

コンクリートの透気性を電源不要で簡単・迅速に測定!

- わずか1分の迅速測定
- ダブルチャンパー法と高い相関関係

フルオートスキャン型 動ヤング率測定器

MIN-011-0-12

面倒な電圧設定がオートに!

- 本体のみ(PCなし)で設定が可能